

～三日月温泉で「癒しと絆」を！～

恒例の千葉支部秋催事、心配をしていた大型台風 19 号が通り過ぎた翌々日の 10 月 16 日（木）好天の中、東京湾アクアラインの袂・内房線木更津駅に参加者 19 名が集合、三日月温泉迎いのバスに乗り込みました。車窓から田園風景を（残念ながら対岸の富士山は雲で見えず）、遠く前方には今や内房の観光名所となった三井アウトレットを眺めながら、一路スパ「竜宮城」に向かいました。

「竜宮城」正面玄関で集合写真を撮り終え、早速浴衣に着替えてのリラックスモード、「湯の宮」「龍宮の湯」「黄金風呂」「露天風呂」等で身体を癒したあと貸切り宴会場に集いました。ここではバイキング料理と飲み放題プランが待っていました。

冒頭で白岩支部長の「癒しと絆の催事主旨」挨拶、市川役員（会計）の乾杯で酒宴がスタートしました。青空・濃紺の東京湾に映える白いアクアラインを眺めながらの盃、思い出の歌・十八番のカラオケ熱唱と歓談、笑いが止まらない一芸に時を忘れ、そして幸せを覚えた秋の昼下がりとなりました。

野田会員から「温泉の癒しが大変良かった。次回催事も元気で参加を」と呼びかけて頂き、三時間に渡る宴を締めました。

その後の二時間は、リラックスホール、お休み処で仮眠をとる人、二度目の入浴の方、共に心身を休めて頂けたと思います。寿会秋催事を思い出の土産として、17時の送迎バスで木更津駅へ、ここで無事解散をしました。

当日は広い館内、また飲酒での入浴が伴う事から、支部役員が班長となって3班に分かれ、会費徴集、館内の行動把握、集合時間の点呼等をさせて頂きました。参加皆様さんのご協力に対し、改めて感謝致します。ありがとうございました。



寿会千葉支部 秋催事

竜宮城スパ 三日月前で

2014年10月16日（木）



↑（後列左から）

（敬称略）

牧田賢二 山本進一 古屋榮三 小沢敏宣
坂本昇三郎 前田芳秀 西長義方 市川 宏
藤井弘道 野田 佑 田代 周

↑（前列左から）

平木行雄 岩田芳秀 木頃勝紀 宇田川修彦
南雲玉夫 稲垣 巖 白岩仙一 六角 学

以上参加者 19 名